

令和2年度特別養護老人ホーム梨花の里事業報告書

1 運営方針について

「自立した生活、尊厳のある暮らしを守る」ために、入居者それぞれの「個性・価値観」を昨年度に引き続き重点を置いて多職種間で感染症対策委員会・褥瘡対策チーム会議・食事内容の検討会議・ケアプラン会議等で検討し、「その人らしさ」の体現に努めた。成果として、寝たきり入居者の拘縮・筋緊張の緩和、皆さんそれぞれの笑顔が昨年度よりも増えるなどあった。

「福祉の拠点施設として地域貢献できる事業所を目指す」ことについては、コロナ禍で実施ができなかった。

2 事業目標評価について

3年計画の最後の年となる本年度は引き続き、介護面、食事面の質の向上と職員の業務負担軽減・福利厚生に力を入れた。

(1) 生活援助係（介護）の評価

入居者、介護する職員の両方が安全で安心なケアとなるために、引き続き「ノーリフティングケア（持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア）」の推進を図った。各入居者の状態に合わせた福祉用具（ポジショニングクッション、介助グローブ）を増やし、機能訓練指導員と連携し各ユニット毎に取り組んだ。結果、（リクライニング）車椅子上での姿勢の安定、排泄介助時のリスク軽減等に繋がった。また、移動式吊り下げリフトについては、入居者の拘縮予防・安楽な移乗、職員の腰痛予防等といったプラス効果が徐々に現れ、それらが励みとなり使用頻度も高くなって、増台を希望する職員の声が多い。眠りスキャンを全床導入し、データを活用して個々の排泄リズムの改善に取り組んだ。看取り期の「睡眠・覚醒・呼吸状態の把握」の点において、『データ』として把握でき、これらを元に今までと違ったケア・職員間の連携が取れた。今の現状において開催できる行事内容について今までと違ったもの（花火・運動・園芸等）を新たに実施でき、入居者の今までと違った一面、表情、笑顔が見られ、コロナ禍で様々な制限がかかる中で大きな成果となった。

(2) 生活援助係（医務）の評価

感染症に対してのリスクマネジメントとして必要な研修を生活課長と協力しながら実施し、主導的に予防対策に取り組んだ。結果、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症の入居者罹患は皆無であった。また、コロナウイルス感染症の施設内発症を想定したゾーニング・防護服の使用等のシュミレーションについて各部署へ指導を行い、周囲の状況に合わせ対応していった。

(3) 給食調理係の評価

コロナ禍において外出ができない中、「視覚で楽しめる食事」をテーマとして会議で検討・実施するというPDCAサイクルに基づいた食事の提供を追求した。また、嚥下困難者への安全・安心な食事の検討に力を入れ、主菜の選択肢として新た

な食事形態「やわらか食」を開始し、入居者の摂食状況に合わせて柔らかさの工夫、大きさにも配慮し、楽しめる主菜として「柔らかく形のあるもの」を作って提供した。

(4) 生活援助係（介護支援専門員）の評価

介護職員と共同して各入居者の状態を把握し、担当職員の「これをぜひこの人のために行いたい」という内容を盛り込んだプランを作成した。サービス内容は、入居者・家族にもわかりやすく、ニーズ（要望・課題）の解決に包括的に繋がるように多様なものを取り入れた。

(5) 生活援助係（機能訓練指導員）の評価

入居者が目的を持ってリハビリを行えるように介護職員と共同して指導や助言等を行った。看護師、生活課長と共同して「ノーリフティングケア」に関係する福祉機器、福祉用具の取り扱いについて適時介護職員に指導や助言を行った。職員の手ごたえのある感想を聞いたり、入居者の笑顔から効果が出ていると担当として感じている。

(6) 生活相談員の評価

リスクマネジメントを意識し、事前対応、問題発生時の早期対応、その後のケアサポートに精力的に取り組んだ。コロナ禍においての地域貢献については施設として難しかったが、入所相談時に親身になり対応し、現在の介護状態に合ったサービスの例、ケア施設の例を挙げて、次に繋がる、入所までの道筋のイメージ作りにも精力的に取り組んだ。結果、後日「あの時相談して良かった」とお礼の電話をいただいたり、その後も継続して相談（苦労話・愚痴）の電話をしてくる家族もいた。制度改正に対応する準備も行い、新年度を迎えることができた。

(7) 総務係の評価

施設の窓口としてコロナ禍での外来者対応は大変であったが丁寧に行うことができた。財務管理については、不要な出費を抑えるように各部署と調整ができ経費節減ができた。開設12年ということで大型機械の故障等あったが、早期の修繕対応により、入居者の生活や施設業務が停滞することがなかった。

全職員共通

(1) 労働環境の充実

介護補助員の新規採用により、居室の清掃等の直接介護以外の業務について介護職員の負担軽減となった。

(2) 人材育成・技術向上

コロナ対策関係で外部研修の開催自体が減ったが、その分施設内での勉強会などOJTを進めていけ、良い効果もあった。

(1) 年間の主な会議の実施結果

会議名	内容	開催日	出席者
運営会議	施設の経営状況の確認	毎月(アスピア合同)	施設長、生活課長、各部署代表、ヘルパー責任者
安全衛生委員会	労働中の危険及び健康障害の防止等を検討	毎月	
職員会議 施設内研修	事務連絡等 各種研修会	7、9、12、3月	全職員
リーダー会議	介護に関わる連絡確認 施設行事を確認	毎月	施設長、生活課長、各部署代表、ユニットリーダー
サービス担当者会議	入居者のケアプランを決定	毎月	介護支援専門員、ユニット職員、各職種代表
入所検討委員会	入所待機者名簿を作成	6、9、12、3月	施設長、各職種代表、第3者委員
研修委員会	気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善を検討	4、6、8、10、12、3月	リーダー以外の各部署代表職員
フロア会議	入居者の状況確認ケア内容を決定	2階4回 3階11回 4階12回 医務2回 調理7回	各階ユニット職員
各種委員会	感染症対策委員会※	6、9、12、3月	生活課長、各フロア介護職員、各部署代表
	事故発生防止委員会	5、8、11、2月	
	身体的拘束等防止・監視委員会	毎月	
	褥瘡対策チーム	5、7、9、11、1、3月	生活課長、リーダー以上、各部署代表
	食事内容の検討会議	6、9、12、3月	
	質の評価検討会議	5、11、2月	
	口腔内のたんの吸引等安全対策委員会	4、7、10、1月	

※ 感染症対策委員会事業評価について

入居者・職員共に、インフルエンザ患者はいなかった。新型コロナウイルス感染症対策として、周辺の状況、山口県の感染状況、国の施策を適時ホームページなどや職員からの情報提供等により把握して、適時臨時の会議を開催した。また、感染者が出た場合を想定したシュミレーションをインターネットなどの動画を活用して実際に施設全体、各部署毎に行った。

(2) 年間行事実施結果

月	行 事	地域行事	関連行事等
4	お花見（ドライブ） お花見会（施設内）		
5	春外出（ドライブ） 園芸（バルコニーで野菜、花植替） らっきょう漬（食事作り）		職員検診（夜勤勤務職員）
6	いぎの葉だんご作り（おやつ作り）		入所検討委員会
7	居酒屋		七夕会（各ユニット毎）
8	盆法要 花火（3階入居者・職員）		出張ソフトクリーム（豊北こども園にて）
9	防災の日（非常食） 敬老会（各階毎）		入所検討委員会
10	秋弁当食事会 秋外出（ドライブ） レクリエーション大会 園芸（バルコニーで野菜、花植替） 秋のお茶会（4階）		入所者胸部レントゲン インフルエンザ予防接種
11	収穫祭（行事食） 焼き芋		職員検診（全職員） 消火避難訓練（日中想定）
12	クリスマスバイキング（各ユニット） クリスマス会（各ユニット毎） 忘年会 もちつき		入所検討委員会
1	元旦行事 どんど焼き 報恩講（精進料理・行事食）		
2	節分会 海鮮祭（行事食） 桃のお茶会（4階）		
3	お茶会 彼岸法要		消火避難訓練（夜間想定） 災害想定避難訓練 入所検討委員会 下関市長・市議会議員選挙不在者投票
備考	・法話（お経CD） ・喫茶開設（第1・3水曜日） ・誕生日会（3か月毎） ・ドライブ（適時） ・美容の日（第2月曜日） ・移動訪問販売来所（毎週月・木・金曜日）		

(3) 消防・防災

項 目	実施月・回数	内 容
避難訓練	1 1月、3月	夜間想定、日中想定
災害想定避難訓練	3月	地震を想定した訓練
防災設備の点検	2回	委託業者による保守点検
電気設備の点検	6回	委託業者による保守点検

(4) 職員数と令和2年度中における異動（令和3年3月31日現在）

区分 職種		現員 (人)	令和2年度中における異動			
			退職者 (人)	採用者 (人)	異動出 (人)	異動入 (人)
正規職員	施設長	1				
	事務職員	3			1	1
	生活相談員	1				
	看護職員	3				
	機能訓練指導員	1				
	介護職員	25	2	1		1
	介護支援専門員	(3)				
	栄養士	1				
	調理員兼介護職員	2				
常勤職員	介護職員	7		1		
	調理員	5				
非常勤職員	事務職員	2				
	看護職員	1				
	介護職員	4				
	介護支援専門員	(1)				
	調理員兼介護職員	1				
	介護補助員	3		2		
	宿日直員	3	1	1		
	嘱託医師	1				
	合 計	(4) 64	3	5	1	2

() の数字は他職種との兼務を示す

(5) 実績 (令和3年3月31日現在)

本入所 (定員60名として計算)

延べ人数 (日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	実績	1,769	1,803	1,700	1,785	1,843	1,671	1,725	1,651	1,768	1,735	1,596	1,828	20,874
	利用率	98.2	96.9	94.4	96.0	99.0	92.8	92.7	91.7	95.0	93.2	95.0	98.3	95.3
令和元年度	実績	1,597	1,662	1,607	1,778	1,797	1,667	1,722	1,661	1,750	1,755	1,657	1,820	20,473
	利用率	88.7	89.3	89.2	95.5	96.6	92.6	92.5	92.2	94.0	94.3	95.2	97.8	93.2

退所について

退所者は7名 (男性3名、女性4名)。施設にて看取りをした方が1名。入院先で死亡された方が1名、長期入院による退所の申し出の方が4名。他の特養に入所のため退所された方が1名。

ショートステイ (空床利用型)

延べ人数 (日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	実績	0	30	55	51	13	83	79	40	8	9	28	25	421
	利用率	0.0	1.6	3.1	2.7	0.7	4.6	4.1	2.2	0.4	0.5	1.6	1.3	1.9
令和元年度	実績	24	29	38	44	20	14	48	77	76	60	55	0	485
	利用率	1.3	1.5	2.1	2.3	1.0	0.7	2.5	4.2	4.0	3.2	3.1	0.0	2.2

利用の内訳

要支援認定者の利用が1名あった。(7月に11日間) 要介護認定者の利用の内、3名が30日を超えるロングショートであった。いずれの場合も、緊急で受け入れ対応を行い、次の行き先 (入院・他の福祉施設に入所) が決まるまで、家族・親族、ケアマネジャー、受け入れ事業所と協力して介護を提供できた。

(6) 本入所の状況 (令和3年3月31日現在)

地域別	男性(人)	女性(人)	計(人)	令和2年度の入退所者		
				入所(人)	退所(人)	差異(人)
豊北町	9	46	55	8	7	1
豊浦町	0	1	1	0	0	0
豊田町	1	3	4	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	10	50	60	8	7	1

年齢別	男性(人)	女性(人)	計(人)	割合(%)	最高年齢 男 96歳 女 100歳 最少年齢 男 62歳 女 73歳 性別平均年齢 男 83.8歳 女 90.3歳 平均年齢 89.2歳
～70歳	1	0	1	1.7	
71～80歳	2	2	4	6.7	
81～90歳	4	22	26	43.3	
91～100歳	3	26	29	48.3	
101歳～	0	0	0	0.0	
合 計	10	50	60	100.0	

区 分		男性(人)	女性(人)	計(人)	割合(%)
食 事	自 立	9	26	35	58.3
	一部介助	1	9	10	16.7
	全面介助	0	15	15	25.0
排 泄	自 立	2	7	9	15.0
	一部介助	7	31	38	63.3
	全面介助	1	12	13	21.7
入 浴	一 般 浴	4	8	12	20.0
	リフト浴	0	0	0	0.0
	特 浴	6	42	48	80.0

(7) 給食の状況

ア 栄養量等の状況 (平均栄養量及び給食単価)

区 分		エネルギー (Kcal)	材料費 (給食1日単価)	
1日当たりの平均栄養 量及び給食単価	令和2年度実績	1,433 kcal	経口	723 円
		794 kcal	経管	936 円
	令和元年度実績	1,422 kcal	経口	722 円
		900 kcal	経管	1,051 円

イ 保存食の状況

保存時間	336 時間
保存方法	-20℃以下冷凍保存

ウ 食事時間と検食

区 分	食事時間	検食時間	検 食 者
朝 食	7:30	7:20	宿日直員
昼 食	12:00	11:50	介護職員
夕 食	17:40	17:30	介護職員・宿日直員

(8) 下関市要介護認定調査業務(下関市委託業務)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(9) 主な帳簿

種 別	記 録 事 項
生活援助日誌	介護に関わる記録
施設サービス計画書	入居者ひとり一人のケア計画
個人ケース	入居者の日々の記録
看護日誌	看護に関する記録
機能訓練日誌	機能訓練に関わる記録
出勤簿	出勤時、押印する
出張命令簿	出張の際、管理者に届け出る
新型コロナに係る体温・体調記録簿	朝・夕の検温、勤務時の体調把握

(10) 施設外研修

研 修 名	日 付	施 設 長	事 務 職 員	生 活 相 談 員	看 護 職 員	介 護 職 員	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	栄 養 士	調 理 員 兼 介 護 職 員
老人福祉士施設レクリエーション研修	7/20							1		
令和2年度事務職員研修(WEb研修)	8/21~26	1	3							
高齢者施設感染対策研修	10/24				1	1				
腰痛予防対策講習会	10/28							1		
介護記録の書き方	12/14					1				
社会福祉法人会計基準実践的基礎講習(WEb研修)	1/27~2/2	1	3							
第2回介護事業者支援セミナー 令和3年度介護報酬改定の全容と新たな加算・減算の算定要件の全解説	2/10			1						